

インフルエンザ対策

今年は季節を問わず新型インフルエンザが流行しています。ワクチン不足の現状を踏まえ、まずは予防行動に努めましょう。また、毎年冬に流行する従来の季節性インフルエンザも流行する時期になってきました。予防接種や予防行動を心がけましょう。

新型インフルエンザの予防



◎問い合わせ
スポーツ健康課
☎内線309

新型インフルエンザってなに？

従来は人に感染しにくかった豚や鳥のインフルエンザが変化して、人から人へと感染するようになったものが「新型インフルエンザ」です。ほとんどの人が免疫をもっていないため、1人が発症すると一気に大流行します。

どんな症状が出るの？

咳、くしゃみ、鼻水、38度以上の発熱、倦怠感、筋肉痛や関節痛、下痢や嘔吐などです。

重症化しやすい人は？

乳幼児や妊婦、高齢者、基礎疾患（持病）のある人などです。

かかったかな？と思ったら：

かかりつけ医、または医療機関に事前に電話連絡をし、医師の指示に従い、受診する際にはマスクを着用しましょう。登校は主治医の許可を得てからにしましょう。

新型インフルエンザと診断されたら：

- ①自宅療養しましょう。
- ②処方された薬をきちんと飲みましょう。
- ③自宅でも必ずマスクを着用し、家族にうつさないよう心がけましょう。
- ④療養中は体温計測や症状の経過を記録しておきましょう。
- ⑤発症の翌日から7日間、または解熱の翌日から2日間は外出は控えましょう。

今日から私たちができること

- ①手洗い、うがいをしましょう。
- ②咳エチケットの習慣を身につけましょう。
- ③人混みの多い場所へ行くのは控えましょう。
- ④マスク、食料品、水、日用品、常備薬などを準備しておきましょう。備蓄の日安は約2週間分です。



新型インフルエンザ対策の情報は刻々と更新されています。テレビ、新聞やパンフレットなどから常に新しい情報を入手し、冷静な対応をお願いします。

季節性インフルエンザ予防接種 指定医療機関一覧表

国谷整形外科	61-0238
グリーン内科クリニック	60-3131
湘南大磯クリニック	61-3109
西村医院	61-0615
ひよこクリニック	61-7963
蓑島医院	71-0184
森田内科医院	61-8887
山田医院	61-1625
脇医院	61-0829
月京クリニック	71-2321
大磯耳鼻咽喉科 ひがしのクリニック	60-1587
東海大学大磯病院	72-3211

従来の 季節性インフルエンザの予防接種を 開始します！

◎問い合わせ
・スポーツ健康課 ☎内線309
・保険福祉課 ☎内線315

▼対象
①大磯町に住居登録のある65歳以上の方

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害を有する方

③大磯町国民健康保険加入者で、40歳以上65歳未満の方

▼自己負担額 1,300円

接種を受ける医療機関にお支払いください。

※65歳以上の方で生活保護法による被生活保護世帯に属する方は、自己負担額が免除となります。

接種を希望される場合は、予約前に町担当課までお問い合わせください。

▼接種場所 町内の指定医療機関（左表参照）

▼接種回数 接種期間中に1回

▼持ち物 健康保険証、健康手帳（持っている方のみ）

接種を希望する方は指定の医療機関にご相談のうえ、ご予約ください。

なお、予約票はご予約をした医療機関でお受け取りください。

▼接種期間

10月15日（木）～12月28日（月）

※ワクチンの入荷状況や在庫状況により、予約開始日及び接種期間が医療機関ごとに異なりますので、詳しくは医療機関へお問い合わせください。